

2014年2月16日 大阪府高槻市 萩谷総合運動公園

今年で第30回を迎えるウェスタンカップリレー大会。MA代表クラスでは、OLCルーパーAが優勝を決め、盛り上がり過ぎて終わりました。

## 3+1チームでの参戦

いつも、トップ争いとは無縁のKOLAチーム。しかし、リレー大会の醍醐味は、やはりクラブとして楽しめるというもの。今回も少ない部員を総動員して、3チームを組んで参加することができました。しかも、スキー野外活動部からも1チームが無謀にもMJに参加。天気も良く、みんなで応援しながらの観戦で盛り上がりました。



## 前半と後半で

リレーと言えば、スペクテーターズコントロールを通る前と後とのレース状況。

前半は長めで、応援区間を通過したら、あと数分で帰ってくる…という感覚だったのですが、今回は後半の方が長め。しかも、公園内の工事地域がちょこちょこあって、どの部分を通過できるのかが、ぱっと見て判断しづらいところもあり、時間がかかってしまいました。



## 無謀だったかMJクラス

今回、中学生組も申し込ませていただきましたが、BにするかMJにするか迷ったあげく、経験にもなるかなと思い、MJに申し込みました。しかし、経験と言うには、ハードルが高すぎたようで、僕の使ったコースより難易度も高く、散々苦労していました。

しかし、第1走者の須藤くんは、ペナ1で、第2走者の檜物くんは、時間が大幅にかかりましたがペナなしで帰ってきました（第3走者の森元くんはリスタートにも引っかけたので、スペクテーターズに戻ってきた時点で棄権）。走力はないものの、地図をみる力は、徐々についているようです。まだまだ上位を狙う意識は低いですが、楽しんで回れているので、来年の全日本リレー大会の大阪府代表として、期待しましょう。



## 工夫が凝らされた地図

今回の地図は、NishiPROこと西村氏の作成。1:5000の縮尺でしたが、この縮尺ではJSOM（あるいはISOM）での作図では限界があるとのことで、JSSOMに準拠して作られていました。実際、公園内での植え込みなどでは、見やすかったですね。

また印刷面でも、Facebookで西村氏自身が、その方法を書いていたので、引用しておきます。

Canonプリンタを使っている自分は、いつも「マットフォトペーパー」「品質：標準」で印刷してたんですが、今回は工期短縮のため「普通紙」「品質：きれい」設定にチェンジ。色調整を一からやり直しています。

「マットフォトペーパー・標準」設定をそのまま流用すると、緑がやたらと濃く、茶色がやたらと薄くなるんですよね。2時間の試行錯誤の末、満足の行く仕上がりにになりました。今までのNishiPRO印刷の地図と比べてもかなり改善されていますので、よろしければ比べてみてください。

もちろん特色印刷も「なかけんメソッド（←勝手に命名）」を使ってきっちりやっています。コンタと植生の重なり部分の色の混ざり具合にご注目ください。

う～ん、奥が深いですね。

(横田 実)

